

記者発表資料

令和5年7月11日(火)

日高市

市民生活部環境課廃棄物対策担当

Tel.042-989-2111 内線 3399

課長 大河原 裕之

担当者職・氏名 主幹 内沼 靖典

「循環型社会の形成の推進及び災害廃棄物の処理 に関する協定」締結式を開催します

大規模な災害により発生した災害廃棄物を迅速かつ円滑に処理するため、平時から災害廃棄物処理体制を整備する必要があります。

このたび、埼玉県における体制整備の一環として、埼玉県、太平洋セメント株式会社及び日高市の三者により協定を締結することとし、協定締結式を開催します。

日時 令和5年7月13日（木）午後4時45分～5時

場所 埼玉県庁知事室

出席者	太平洋セメント株式会社	不死原 正文	代表取締役社長
		寺 元 和彦	埼玉工場長
	埼玉県	大 野 元裕	知事
	日高市	谷ヶ崎 照雄	市長

協定の概要

名称 循環型社会の形成の推進及び災害廃棄物の処理に関する協定

目的 災害発生時における廃棄物の処理体制を構築するとともに、廃棄物の資源化等により地域社会の資源循環の形成を促進する。

それぞれの役割

太平洋セメント株式会社

セメント製造事業を通じた廃棄物の再資源化及び県内の災害廃棄物の受け入れ。

埼玉県

太平洋セメント株式会社への協力要請及び関係市町村との調整。

日高市

受入工場の地元市として廃棄物受け入れの調整に協力。

参考

太平洋セメント株式会社は、都市ごみや下水汚泥などの廃棄物をセメント原料として利用し、循環型社会の構築に貢献しています。